

【禁忌】(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜[損傷皮膚及び粘膜への使用により、
刺激作用を有する。]

※【組成・性状】

本品は15℃でエタノール(C₂H₅O) 76.9～81.4 vol %を含む(比重による)。本品は無色透明の液である。

比重 d₄¹⁵: 0.8604～0.8726

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒
手術部位(手術野)の皮膚の消毒
医療機器の消毒

【用法・用量】

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

(1)重要な基本的注意

- 1)本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちに水でよく水洗すること。
- 2)広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。[エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。]

(2)副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{※1)}	発疹等
皮膚 ^{※2)}	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

(3)適用上の注意

投与経路：外用にのみ使用すること。

使用時：

- 1)同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

※ 2017年9月改訂(第4版)

2007年5月改訂

貯法：遮光した気密容器に入れ、
火気を避けて保存

製造番号
使用期限 ラベルに記載

日本標準商品分類番号	
872615	
承認番号	16100AMZ00917
薬価収載	1950年9月
販売開始	1949年1月
再評価結果	1982年8月



殺菌消毒剤

火気厳禁

第4類アルコール類
水溶性・危険等級II

日本薬局方

消毒用エタノール

Ethanol for Disinfection

(消毒用アルコール)

消毒用エタノール シオエ

500mL

製造販売元



シオエ製薬株式会社

兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号

販売



日本新薬株式会社

京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

2)血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。

3)合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗料、力テール等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

4)引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。

(4)その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等に有効であるが、細菌の芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.2～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。



キャップ：PP

ガラス：瓶

〈調剤コード〉



(C01)04987173521586

〈販売コード〉



(C01)14987173080882